

カラダを感染症から守るために 免疫力を高めましょう!



免疫力が低下すると、感染症をはじめとしたさまざまな病気にかかりやすくなってしまいます。いま話題のラクトフェリン、ビフィズス菌BB536、シールド乳酸菌®の3つの成分は、免疫力アップに効果があることが報告されています。



Q. ラクトフェリンって何ですか?

A. ラクトフェリンは免疫力向上に役立つたんぱく質です。

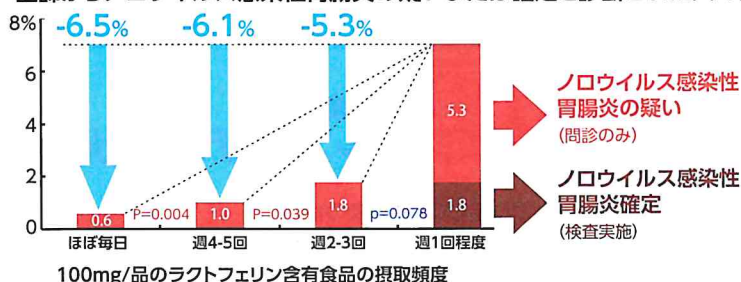


牛乳や母乳(特に初乳に多い)に含まれているたんぱく質です。ラクトフェリンは子どもから大人までさまざまな年代の方を感染症から守るチカラを持つ大切な成分です。



研究成果 1 新着情報 ラクトフェリンを含む食品の継続摂取によって ノロウイルス感染性胃腸炎発症を抑える可能性!!

医師からノロウイルス感染性胃腸炎の疑いまたは確定と診断された人の割合

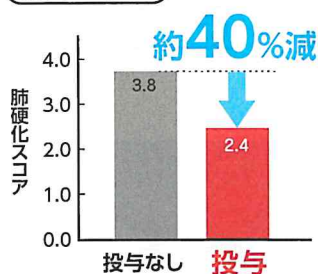


森永乳業(株)調べ (2013)

1商品あたり、100mgのラクトフェリンが含まれている食品を継続的に購入している人を対象に、昨冬のノロウイルス感染性胃腸炎の罹患状況に関するアンケート調査を実施しました。その結果、1商品あたり100mgのラクトフェリン含有食品を、ほぼ毎日または週4-5回摂取している人は、週1回程度摂取している人と比べ、医師から問診でノロウイルスの疑い、または検査でノロウイルス確定と診断された人の割合が有意に低い結果となりました。

研究成果 2 ラクトフェリンがマウスを用いた動物実験で インフルエンザの症状を軽減!

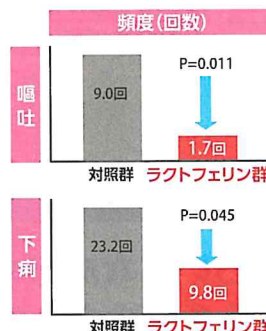
肺炎に対して



乳幼児や高齢者など抵抗力の弱い方はインフルエンザによる感染症の重症化が心配されます。インフルエンザ感染モデルマウスにラクトフェリンを経口投与したところ肺炎の指標(肺硬化化スコア)が低くなりました。

出典: Shin et al. J Med Microbiol. 54:717-723 (2005)

研究成果 3 ラクトフェリンの継続摂取が ロタウイルス*感染性胃腸炎の 症状を軽症化!



保育園児(5歳未満)にラクトフェリン(1日あたり100mg)を含むヨーグルトまたは錠剤*を12週間食べてもらいました。その結果、ロタウイルス感染性胃腸炎を発症した園児の嘔吐、下痢の回数と日数が、食べた園児は食べていない園児(対照群)に対して有意に少なくなりました。

*ラクトフェリン含有のヨーグルトおよび錠剤は森永乳業より提供

※ロタウイルスは乳幼児に急性下痢症を引き起こすウイルスです。

出典: Egashira et al. Acta Paediatr. 96:1238-1244 (2007)